

# 安全・安心・未来へ

## つなげる 水道

どこからの水が

水道水になるの？

本市は、水源として3か所の  
河川表流水「碓氷川、霧積  
川、矢ヶ崎沢」と「中木  
ダム放流水」、4か所の湧  
水「新幹線秋間ずい道、  
新幹線一ノ瀬ずい道、西  
野牧第一、西野牧第二」  
を保有しています。

碓氷川(第一水源)



中木ダム放流水



霧積川(第二水源)



安全な水道水ができるまで

豊かな自然に恵まれた安中市。その自然の中で育まれた水を、安全で安心できる「水道水」として日々供給に努めています。6月1日から7日の水道週間に伴い、水源からどのような工程でどの施設を経由して、各家庭に水道水が届くのかご紹介いたします。

水源から水道水のもとなる水を

- ① 着水井へ取り入れる。
  - ② 沈砂池で大きな砂や泥を沈めて取り除く。
  - ③ 混和池で凝集剤および消毒する薬品を注入し、かくはんする。
  - ④ フロック形成池で、フロックという大きな濁りの固まりをつくる。
  - ⑤ そのフロックを沈殿池で沈めて取り除き、続けて消毒する薬品を注入する。
  - ⑥ ろ過池で細かい濁りを砂の層で取り除き、再び消毒する薬品を注入する。
  - ⑦ 浄水池に貯める。
- 以上の工程で水道水ができる。その水道水を

